

新しい愛知県住生活基本計画の計画骨子（案）

懇談会・分科会における 主なご意見

目的のところにインクルーシブでなければならない、定量的だけでなく定性的な視点が重要ということが、書かれるとよいのではないかと
(第1回懇談会)

地域でともに支え合いながら、地域で暮らす姿も10年後に向けて描いていくべき
(第1回懇談会)

リニアが来た後の居住地選考、流動化する人材をどこにどう住ませるのか
(第1回懇談会)

ストックにしても支援にしても地域の実態を踏まえた方向性として、場合によっては、縮小していく視野も必要
(第1回住まい分科会)

行政の中立性を生かした情報提供により県民が判断できるような情報インフラが必要
(第1回住まい分科会)

福祉、商工、雇用等様々な施策との連携に視野を広げていないと解決しない問題が多々ある
(第1回暮らしの仕組み分科会)

住生活産業を強くし、脆弱性を克服することは待ったなしの課題
(第1回暮らしの仕組み分科会)

愛知県は、海も山も都会も山奥もあるので地域性を意識
(第1回懇談会)

災害時は平時と地続きであり、平時にいかに対応するために備えるかが重要
地域の特性ごとに方法を検討することが重要
(第1回住環境分科会)

① 計画の背景・目的（計画策定の背景や目的、位置づけ、計画期間等）

② 住まい・まちづくりを取り巻く状況（愛知県における人口・世帯の状況、住宅・住宅地の状況、住生活をめぐる近年の潮流を整理）

③ 基本的な考え方（愛知県における住生活の安定の確保及び向上の促進をする上で基本となる考え方）

愛知県における「住まい方」や「住環境」、「暮らしの仕組み」を、県民、地域団体、住宅関連事業者、金融機関、公的団体、行政、学識者などが一体となって連携し、守り育てながら、属性にかかわらず、すべての人が安心して暮らし続けられる、都市部・山間部・半島部等の地域の特色を生かした「あいちらしい住まいと暮らし」の実現を目指す。

④ 目指すべき姿（基本的な考え方を基にした愛知県における住生活の将来像）

高齢者や子育て世帯を含めた全ての人が希望する
住まい方を選択でき、安心して暮らしている

災害等に備えた安全で良質な住環境が形成され、受け継がれている

住生活を支える魅力的な産業やサービスなどの
暮らしの仕組みが充実している

⑤ 方針（目指すべき姿を実現するための基本的な方針）

誰もが理想の住まい方をかなえる

安全で質の良い住環境を未来へつなぐ

魅力的な暮らしの仕組みをつくる

⑥ 目標・施策の方向性（方針に対応した目標と、目標に基づいて展開する施策の方向性）

愛知県高齢者居住安定確保計画

目標：高齢者が希望する住まいを選択でき、地域で安心して住み続けられる環境の確保

- ① 高齢者が孤立せず安心して暮らし続けられる居住環境の形成
- ② 高齢者が健康で安全・安心に住み続けられる住まいを選択できる住環境の形成

目標：頻発・激甚化する自然災害等に備え、命と健康が守られて安全に住み続けられる住まいや住環境づくり

- ① 南海トラフ地震等の大規模地震への備え
- ② 頻発・激甚化する自然災害や多様化する危機への備え

目標：既存住宅の価値が適切に評価され安心して取引でき、良質な住まいが住み継がれる市場環境の整備

- ① 適切なリフォームや評価等の促進を通じた既存住宅の循環促進

目標：若年・子育て世帯が希望する住まいを選択でき、子どもが健やかに育つ暮らしの実現

- ① 若年・子育て世帯等の「多様な暮らし」の実現のための居住環境の形成
- ② 若年・子育て世帯等のニーズに応じた住まいの選択肢の提供と住まいを選択できる力を養う住教育の推進

目標：将来にわたり活用できる良質な住まいの充実

- ① 住宅・住宅地における省エネルギー性能等の向上
- ② 資産として継承できる良質な住まいの供給と適切な維持管理の促進

目標：DXの推進と併せた、地域の住生活産業の活性化・魅力向上

- ① 地域における住生活を取り巻く課題を解決する産業の育成とDX推進
- ② 地域材の活用等を通じた住生活産業の支援と担い手の確保

愛知県賃貸住宅供給促進計画

目標：住宅確保要配慮者が安心して暮らし続けられる住宅セーフティネットの構築

- ① 多様なニーズを持つ住宅確保要配慮者の住まいの確保と入居・生活支援の活性化
- ② 公営住宅の適切な供給と管理
- ③ 公的賃貸住宅における多様な地域のニーズへの対応

目標：住宅ストックの適切な管理・活用・除却・再生の促進

- ① 空き家対策の推進
- ② 空き家の活用の促進
- ③ マンション管理の適正化と長寿命化・再生の促進

目標：地域に応じた魅力ある住宅地・住宅団地と、一人ひとりの充実した暮らしの実現支援

- ① 多世代が住みやすく、住み続けられる住宅地・住宅団地の維持と再生の促進
- ② 市町村や住民が主体となり進める地域の課題に対応した住まい・まちづくりの推進
- ③ 多様な暮らしの実現支援

⑦ 住宅の供給等及び住宅地の供給を重点的に図るべき地域（住宅及び住宅地の供給に関する事業の実施等の各種施策を重点的に実施する地域）

⑧ 地域別の方向性

愛知県内をいくつかの地域等に分け、地域の特色や人口構造等の課題に応じ、取組の方向性を定める

新しい愛知県住生活基本計画における全国計画（案）等との対応関係

